

# 社会福祉大会

と き 11月8日(木) 13:00~16:00

ところ ロゼシアター中ホール (入場無料)

社会福祉大会は、昭和48年から毎年開かれ、ことして35回目を迎えます。  
住みなれた街で、だれもが安心して生活を送るためには、市民一人一人が支え合い、  
助け合うことが大切です。  
皆さんも、身近な福祉を考えるきっかけとして、社会福祉大会に参加してみませんか。

## ◆表彰状・感謝状贈呈

福祉の増進に寄与した団体や個人、福祉事業を支援する事業所などに対して、表彰状の授与や感謝状を贈呈します。

## ◆体験発表

「ユニバーサル技能五輪国際大会に向けて」

発表者 瀧 こと代 さん

20年前に交通事故で左手が不自由となりましたが、リハビリを重ね、紳士服の仕立てを精力的に続けています。ことし「ユニバーサル技能五輪国際大会」に出場！

## ◆記念講演

「脳は若返る」

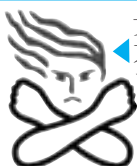
講師 高田 <sup>あきかず</sup> 明和 さん  
(浜松医科大名誉教授)



1935年静岡県生まれ。テレビやラジオ番組などに数多く出演し、お茶の間にわかりやすく最先端の医療を紹介しています。

※託児(無料)を希望する人は、事前に社会福祉協議会へお申し込みください(定員20人、先着順)。

問い合わせ 福祉総務課 ☎55-2840 ☎52-2290 E:fu-fukushisoumu@div.city.fuji.shizuoka.jp  
社会福祉協議会 ☎64-6600 ☎64-6567 E:ex-shakyo@city.fuji.shizuoka.jp



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

## ひとりで悩まないで!

あなたには、安心して安全に暮らす権利があります

STOP THE 暴力

## 女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(月)~25日(日) ※25日は、女性に対する暴力撤廃国際日。

DVとは?

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者やパートナー、恋人からの暴力のことで、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。

殴る・けるという行為だけが「暴力」ではありません。心ない言動により相手の心を傷つける「精神的暴力」や、生活費を渡さないといった「経済的暴力」、「性的な強要」なども含まれます。

### ●深刻な社会問題です!

DV被害は、決して特殊な問題ではありません。「男女間における暴力に関する調査(平成17年度・内閣府)」によると、配偶者などから身体的暴力を受けたことのある人は、男性では全体の13.8%、女性では全体の26.7%にもなります。

### ●デートDVの被害が表面化

DVは大人の間だけの問題ではありません。中高生、大学生などのカプルの間で起こる「デートDV」が、問題となっています。

女性に対する暴力をなくそう!

DV以外にも、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などが挙げられます。こうした暴力の被害者の多くが女性であり、その根底には女性の人権の軽視が言われています。

男女が互いに認め合い、だれもが人権を尊重される「男女共同参画社会」実現のためには、性別による暴力は決してあってはならないことです。

相談窓口はこちらです

女性に対する暴力に悩んでいたら、一人で悩まないで相談してください。女性相談員があなたの話を聞き、問題解決に向けて支援します(秘密厳守、無料)。

① 女性のための相談室 ☎(64) 89997

時間 9時~12時、13時~16時  
場所 男女共同参画センター内 (フィランセ西館3階)

② DV相談 ☎(55) 2758

時間 9時~17時  
場所 福祉総務課(市役所4階)

※①②とも、電話または面接による相談。相談日は、月~金曜日(祝日、年末年始除く)。事前に予約が必要ですが、緊急時は随時受け付けています。